



## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年4月6日

上場会社名 株式会社KG情報 上場取引所 東  
 コード番号 2408 URL <https://www.kg-net.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 益田 武美  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 三上 芳久 TEL 086-241-5522  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無 MAIL [ir@kg-net.co.jp](mailto:ir@kg-net.co.jp)  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2025年12月21日～2026年3月20日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	713	9.8	124	40.2	129	41.3	187	202.3
2025年12月期第1四半期	649	5.0	88	52.6	91	52.5	62	△0.7

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 126百万円(86.4%) 2025年12月期第1四半期 68百万円(△1.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	25.62	25.61
2025年12月期第1四半期	8.48	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	6,803	6,017	88.4
2025年12月期	6,889	6,022	87.4

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 6,015百万円 2025年12月期 6,020百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	18.00	—	19.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年12月期の連結業績予想(2025年12月21日～2026年12月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,400	6.6	228	38.7	237	38.2	155	32.8	21.23
通期	2,834	3.6	483	9.6	502	9.2	356	6.1	48.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年12月期 1 Q	7,398,000株	2025年12月期	7,398,000株
② 期末自己株式数	2026年12月期 1 Q	77,971株	2025年12月期	77,971株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年12月期 1 Q	7,320,029株	2025年12月期 1 Q	7,320,029株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の通商政策などによる影響が見られるものの、雇用や所得環境の改善に支えられ、全体としては緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、深刻化する人手不足に加え、中東情勢の緊迫化等の地政学的リスクを背景とした世界経済の動向など、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは、本年度を初年度とする中期経営計画（2026年度～2028年度）に基づき、本期間を「労働集約型ビジネスからの脱却と、高収益体質への転換期」と位置づけ、持続的な成長に向けた取り組みを推進いたしました。地域密着型の営業網という当社のアナログな強みに、生成AI等のデータ活用というデジタルの強みを融合させることで、顧客単価の向上と業務コスト削減の同時実現を図っております。

各事業における具体的な取り組みといたしましては、HRソリューション関連情報事業において、採用管理ツール「アルパコネクト」の継続率向上に向けた施策や、対面でのサポートを重視する「しごと計画学校」の新規拠点拡大に向けた体制整備を推進いたしました。また、外国人材領域においては、技能実習から特定技能へのスムーズな移行を促すことで高い定着率を実現し、地域企業の労働力不足解消に向けた支援を強化いたしました。

生活関連情報事業におきましては、対面コンサルティングを核とした「家づくり学校」の店舗展開を推進し、顧客満足度の高い住まいの最適化サポートを提供しております。当第1四半期においては、1月7日に今治オンライン校、2月2日に加古川オンライン校を開設いたしました。さらに、環境貢献(GX)の観点から、断熱等性能等級6以上の高性能住宅を推奨し、ZEH水準を上回る家づくりをスタンダード化することで、2050年のカーボンニュートラル実現に向けた啓発活動を推進いたしました。

この結果、営業収益は7億1千3百万円（前年同四半期比9.8%増）となり、営業利益は1億2千4百万円（同40.2%増）、経常利益は1億2千9百万円（同41.3%増）となりました。また、投資有価証券の売却に伴う特別利益を計上したことなどから、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億8千7百万円（同202.3%増）となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントは情報関連事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載は省略しております。

### (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間の総資産は前連結会計年度から8千5百万円減少し、68億3百万円となりました。流動資産は前連結会計年度から1千8百万円増加し、55億4千8百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の減少1千8百万円及び受取手形、売掛金及び契約資産の増加3千8百万円等によるものであります。固定資産は前連結会計年度から1億4百万円減少し、12億5千5百万円となりました。これは主に減価償却による有形固定資産の減少6百万円及び投資有価証券の売却による投資その他の資産の減少1億3百万円等によるものであります。

なお、当第1四半期連結会計期間の現金及び預金は50億2千2百万円となっており、総資産の73.8%を占めます。

負債総額は前連結会計年度から8千1百万円減少し、7億8千6百万円となりました。流動負債は前連結会計年度から7千2百万円減少し、5億3千1百万円となりました。これは主に、未払金の減少2千3百万円及び賞与引当金の増加3千5百万円並びにその他の減少7千2百万円等によるものであります。固定負債は前連結会計年度から9百万円減少し、2億5千4百万円となりました。これは主に、繰延税金負債の減少9百万円によるものであります。

純資産は前連結会計年度から4百万円減少し、60億1千7百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加5千5百万円及びその他有価証券評価差額金の減少6千万円等によるものであります。この結果、自己資本比率は88.4%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年1月26日に公表いたしました「2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の2026年12月期の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,041,122	5,022,312
受取手形、売掛金及び契約資産	456,626	495,527
製品	5,282	3,024
仕掛品	206	5,113
原材料及び貯蔵品	14,092	11,649
その他	13,762	11,834
貸倒引当金	△1,164	△1,279
流動資産合計	5,529,927	5,548,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	301,624	296,486
機械装置及び運搬具(純額)	28,158	26,693
土地	774,791	774,791
その他(純額)	12,202	12,052
有形固定資産合計	1,116,777	1,110,024
無形固定資産		
その他	43,944	50,367
無形固定資産合計	43,944	50,367
投資その他の資産		
その他(純額)	200,074	96,822
貸倒引当金	△1,113	△1,552
投資その他の資産合計	198,961	95,270
固定資産合計	1,359,683	1,255,661
資産合計	6,889,610	6,803,844

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	51,236	50,951
未払金	233,865	210,640
未払法人税等	100,841	86,925
前受金	67,613	69,801
賞与引当金	611	35,926
その他	150,149	77,658
流動負債合計	604,316	531,904
固定負債		
役員退職慰労引当金	188,196	188,196
退職給付に係る負債	55,596	56,474
繰延税金負債	9,891	—
資産除去債務	7,386	7,391
その他	2,139	2,089
固定負債合計	263,210	254,152
負債合計	867,527	786,056
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,010,036	1,010,036
資本剰余金	987,863	987,863
利益剰余金	3,996,726	4,052,512
自己株式	△36,276	△36,276
株主資本合計	5,958,349	6,014,134
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,861	—
為替換算調整勘定	895	1,016
その他の包括利益累計額合計	61,757	1,016
新株予約権	1,976	2,635
純資産合計	6,022,083	6,017,787
負債純資産合計	6,889,610	6,803,844

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月21日 至 2025年3月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年12月21日 至 2026年3月20日)
営業収益	649,674	713,354
営業原価	448,761	477,313
営業総利益	200,912	236,040
販売費及び一般管理費	112,150	111,607
営業利益	88,762	124,433
営業外収益		
受取利息	1,105	3,491
不動産賃貸料	1,552	1,497
古紙売却収入	774	810
その他	178	145
営業外収益合計	3,611	5,945
営業外費用		
不動産賃貸費用	342	375
その他	154	198
営業外費用合計	497	574
経常利益	91,877	129,804
特別利益		
投資有価証券売却益	—	137,488
特別利益合計	—	137,488
税金等調整前四半期純利益	91,877	267,292
法人税等	29,835	79,746
四半期純利益	62,041	187,546
親会社株主に帰属する四半期純利益	62,041	187,546

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月21日 至 2025年3月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年12月21日 至 2026年3月20日)
四半期純利益	62,041	187,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,757	△60,861
為替換算調整勘定	221	120
その他の包括利益合計	5,979	△60,740
四半期包括利益	68,020	126,805
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	68,020	126,805
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2024年12月21日至2025年3月20日)及び当第1四半期連結累計期間(自2025年12月21日至2026年3月20日)

当社グループにおける報告セグメントは情報関連事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載は省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年12月21日 至2025年3月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年12月21日 至2026年3月20日)
減価償却費	9,414千円	10,417千円